

2 2 高齢者が活躍できる社会づくり

〔現況及び施策の方向〕

生涯現役として活躍し続けられるよう現役世代からの早めの準備を促すとともに、高齢期になっても生きがいをもって就業や地域活動ができる環境づくりを進める。

〔事業の内容〕

1 高齢者が活躍できる社会づくり（予算額 81,501 千円）

(1) 明るい長寿社会づくり推進事業（予算額 33,921 千円）

「ゆとりある明るい長寿社会」構築のための意識啓発等、各種の事業を実施し、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を推進する。（平成 2 年度創設）

- 委託先 社会福祉法人広島県社会福祉協議会
- 委託期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- 事業内容

事業	事業内容
全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣等	全国健康福祉祭（ねんりんピック）の派遣選手選考及び派遣 〔広島県シニア総合スポーツ大会（派遣選手選考）〕 【会場】 H26 東広島市・広島市 H27 三次市・尾道市・福山市 〔全国健康福祉祭（ねんりんピック）（選手派遣）〕 【会場】 H26 栃木県 H27 山口県
広島県シルバー作品展	高齢者による作品（日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真）の募集と優秀作品の展示等 ※次年度の全国健康福祉祭（ねんりんピック）美術展の選考を兼ねる。
シニア囲碁・将棋大会	高齢者を対象とする将棋及び囲碁の大会の開催 ※次年度の全国健康福祉祭（ねんりんピック）の予選会を兼ねる。
よがんすネット	明るい長寿社会づくり推進事業等の情報発信 〔ホームページアドレス〕 http://www.hiroshima-fukushi.net.yogans/

(2) 老人クラブ活動の推進（予算額 36,836 千円）

平成 19 年度に公益財団法人広島県老人クラブ連合会がまとめた「これからの老人クラブ活動のあり方に関する報告書」に基づく地域支援活動の推進や地域づくり活動が定着するよう支援する。

また、市町を単位とする研修、健康づくりなど広域的な事業を展開する市町老人クラブ連合会に対し助成を行うとともに、県老人クラブ連合会に対して助成する。

第 1 表 老人クラブの状況

（単位 団体、人）

区分	クラブ数	会員数
県	1,544	81,086
広島市	514	37,222
福山市	525	29,506
計	2,583	147,814

クラブ数、会員数は平成 26 年度末現在の数値である。

(3) プラチナ世代の社会参画促進事業（予算額 10,744 千円）

高齢化が進展していく中で、地域の活力を維持向上させるためには、プラチナ世代（概ね 55 歳以上）が長年培ってきた知識や経験、技能を十分発揮することが必要である。このため、平成 21 年 4 月に関係機関・団体等で設立した「広島県プラチナ世代支援協議会」において、生涯現役社会の実現に向け

た環境づくりを推進するとともに、「広島県高齢者健康福祉大学校（プラチナ大学）」を市町と連携して実施することにより、地域で活躍する人材を育成する。（平成 21 年度創設）

（単位 千円）

事業	事業内容	予算額
広島県プラチナ世代支援協議会の運営	・広島県、（社福）広島県社会福祉協議会及び（公財）広島県老人クラブ連合会等 10 団体で構成 ・総会等の開催、情報発信等	144
交流促進イベント・PRの実施	・「プラチナ世代 55 フェア」の開催	1,000
現役世代（企業等）への働きかけ	・出前セミナーの実施 ・セミナー参加者と地域ニーズ・団体等とのマッチングによる社会参加の促進	1,620
広島県高齢者健康福祉大学校（プラチナ大学）の運営	・広島県社会福祉協議会に委託して実施 ・プラチナ世代によるコミュニティビジネス、起業等に資するカリキュラムを設定し、市町と連携して実施	7,980